世界の女の子に、生きていく力を。
Tama Girl | PLAN INTERNATIONAL

いつか故郷に帰りたい。



ヨルダンにおける「シリア難民の女の子の能力強化プロジェクト」

ヨルダンで暮らす15〜17歳のシリア難民の女の子のうち学校に通っているのはわずか29%※1です。学校不足に加え、安全の問題や学費・交通費の負担、早すぎる結婚などの様々な理由で、女の子は教育を受ける権利を奪われています。教育支援とともに地域住民や男の子への意識啓発も行い、女の子が学習を継続し、未来に向かって自信をもって生きていけるようサポートします。

一口 100 万円プロジェクト

祖国を追われたシリア難民の女の子たちの未来を応援してください！

一口 100 万円で個人もしくはグループでご支援いただくプロジェクトです。

ご支援いただくと…
- **お名前の記念プレートを設置します。**
- **女の子からの感謝のメッセージが届きます。**
- **税制上の優遇措置（寄付金控除）を受けられます。**

※本プロジェクトでは活動地域の訪問はできませんのでご了承下さい。

◀ 詳細は裏面をご覧ください。

募集期間：2019.10/1（火）〜12/20（金）



ヨルダンにおける「シリア難民の女の子の能力強化プロジェクト」

ヨルダンには約 67 万人※2 のシリア難民が登録されており、彼らは難民キャンプや首都アンマンを含む都市部の難民を受け入れている地域（ホストコミュニティ）で暮らしています。難民の子どもたちの約 36%※3 が公式教育を受けられず、児童労働に従事させられる危機に直面しています。特に女の子はジェンダーに基づく暴力や早すぎる結婚などが原因で、学校を中途退学せざるを得ない状況に置かれています。

※ 1 DFID, Adolescent girls in Jordan, October 2017
※ 2 Regional Refugee and Resilience Plan, 2019-2020
※ 3 UNHCR, Education Jordan, July 2019



非公式教育の授業を受ける女の子たち



スポーツ活動と社会心理的ケアに参加する女の子たち

- **●活動期間**　2020年2月～2021年1月（予定）
- **●実施地域**　アンマン周辺
- **●主な活動内容**
  - ・非公式教育を実施するセンターの修繕
  - ・学習セット（文具、かばん、教材など）の支給
  - ・読み書き、計算の基礎、アラビア語、英語などの補助授業
  - ・教師や教育関係者へのトレーニング
  - ・スポーツを通じた女の子たちの能力強化
  - ・地域住民や男の子たちへの意識啓発
- **●対象者**　女の子約200人（10歳～17歳）
- **●予算**　1,500万円



●プロジェクトの実施地域

このプロジェクトは持続可能な開発目標（SDG s）の目標 4（質の高い教育をみんなに）と目標 5（ジェンダー平等を実現しよう）に貢献します。



これまでの参加者の声

- 複数の支援者と一緒に支援することで、活動地域に大きな成果をもたらすことができました。
- 60歳の退職の記念に、子どもたちが喜んでくれる結果を短期間で実現させ、形に残る支援ができました。

プロジェクト担当者からのメッセージ



ヤスミン（ヨルダン国統括事務所）

シリア難民の子どもの多くは長引く紛争の影響により、祖国でもまたヨルダンでも十分な教育を受けられていません。特に女の子は、結婚を機に中途退学を強いられるなど、勉強を続けることが困難です。プロジェクトでは、非公式教育や心理社会的ケアを通し、女の子の能力強化をはかります。どうぞこのプロジェクトを応援して下さい。

ご関心のある方は、ご連絡ください。あたたかいご支援をお待ちしております。

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン　〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22 サンタワーズセンタービル 11F
「一口 100 万円プロジェクト」担当　TEL : 03-5481-7100　E-mail : hello@plan-international.jp